とかち新聞
主筆　松山明
（発行所）北海道足寄町東2区　とかち新聞社　電話2551番
毎旬5の日発行　1ヵ月300円　1ヵ年前納の場合3、000円

阿寒線と学園都市には一体で推進へ

足寄、阿寒、津別、美幌の四町が結束してー

研究学園都市の誘致は十勝一本にしなければとー十勝総合開発促進期成会（会長・太田中札内村長）では帯広市と帯広商工会議所などの意向もあつて、誘致運動に名乗りをあげている足寄、音更、清水の三町のうち音更町一本にしぼつて、足寄町と清水町にはおりてもらおうとしてつくられた形の特別委員会（委員長・水元本別町長）からの報告がおこなわれるものとして注目されていた五月二十七日の本年度の定期総会には特別委員会の報告はなく学園都市問題は議題となりませんでした。

しかし偶然にもこの日は阿寒地区の学園都市誘致促進期成会の本年度定期総会が阿寒町でひらかれたために、十勝の総会には富田助役が出席し、阿寒の総会には小林町長以下が出席するという格好で、町のウエイトは阿寒にあることを示しました。

阿寒地区は、はじめは山紫水明、風光明眉、眺望絶佳といつた学園都市構想のイメージに沿つて足寄、阿寒、津別三町をふくめた国際的な観光地を候補地として誘致運動に乗り出したものの、国立公園がふくまれるのは環境破壊につながるとして、現在は国立公園地域を除いた足寄町の茂足寄地区だけにしましたが、この日の総会で会長に太田阿寒町長、副会長に小林足寄町長、小南津別町長、委員に三町の文教委員長、商工会長などをあげて誘致運動を活発にすすめることになりました。

この候補地の場合は十勝一管内だけという狭い視野でなく、十勝をふくめて釧路、網走、根室管内までのスケールの大きい立場で、中川、本名、安田、美濃、島田各代議士が一致して動き易い道東の中心候補地として成功を期しています。

この日はこれと併行して阿寒線鉄道敷設促進期成会の総会もひらかれ、会長に中川代議士、副会長に小林足寄町長、太田阿寒町長、小南津別町長、山内美幌町長、委員に四町の正副議長を再選しましたが、中川会長の衆議院の運輸委員長に就任したことからもこんごは期成会独自で積極的に関係方面にはたらきかけることになりました。

すでに着工線となつている白糠線、北十勝線ですら遅々として進展しないときに、着工線どころか未だに予定線として法律化されていない阿寒線については

一、千歳から新得への石勝線の開通、開業が迫つており、これにつらなる新得から足寄への北十勝線と足寄から北進（白糠町）への白糠線は、いずれにしても道央と道東を結ぶ内陸新動脈として仕上げなければならないように法律で規定されている

二、それにともなつて茂ラワンから北見相生へと近距離になる阿寒線は、国際観光地へ通年、直通、大量輸送の国鉄乗り入れの必然性が生ずる

として阿寒線の開通は道東の交通、観光、産業、経済、文化に大きな影響をあたえるものとして関係町村の数十年来の宿願ですがこのさい茂足寄地区に学園都市が誘致されることになれば、いやでも阿寒線は優先的に浮かびあがつてくるので、足寄、阿寒、津別、美幌の四町にとつては、阿寒線と学園都市とは一体のものとして結束して推進しなければならない立場にあります。

ニュースを斬る

★…椎名副総裁が口火を切つた三木首相退陣劇のお粗末は、これが「政局」という名の下に、今日は誰と誰があつた、明日は誰と誰があろうということで、多勢の記者とカメラマンが右往左往して、それが毎日あきもせず新聞やテレビにとりあげられる自民党のなかのうちわもめ。

★…福田副総理にしても大平蔵相にしても、どうすれば自分が首相の座につけるかが一番の関心事。

★…せつかくつかんだ首相の座を一年半くらいで放したくない三木首相とそのとりまきに、これに対して三木引きずりおろしを策する側にも、それぞれヘリクツはあろうというものですが、かんじんの自民党政権はいつまでもつのかが問題

自民党政権はいつまでもつのか

★…秋までにはおこなわれる総選挙で現在二百七十名台の自民党が二百五十名を割ることになれば、もはや自民党の単独政権はあり得ないことで、へたをすれば自民党の分裂によつて政界再編成の時代へ。

★…もともと自民党は政策を主にした単一政党ではなく、金と人事にまつわる派閥の寄り合い世帯で、万年政権政党のもとで派閥の親分が金をあつめて子分を養い、派閥均衡の順おくり大臣をエサにしてまとまつてきたのに、ロッキード事件を境いに金も人事も思うようにならなくなれば、うちわもめは当然のなりゆきということ。

議員は多すぎる？

足寄

特別委が意見をきく会

足寄町議会の議員定数等調査特別委員会では五月二十七日午前十時すぎから町役場会議室に遠山委員長、神本副委員長、矢野、香川、鷲足、板谷、高橋（佳）委員らが出席（松崎委員は欠席）して、町内の有識者十六名を招いて〃意見をきく会〃を催しました。

はじめに遠山委員長から議員定数の在り方について意見を求めたのに対して、この日招請に応じた九名からつぎのように意見発表がありました。

▲坂口　隆氏（農協参事）
議員定数は人口ばかりで決められたいが、管内の動向によつて結論ずけるしかない

▲加藤芳弘氏（前収入役）
知人やその他にきいてみたが現在の二十六名は多いとの声が大多数で、二十二名程度がよいという他町村より面積は大きいが、人口一千人に一人でもよいというが、二十二名[illegible]と思う

▲藤村与作氏（元村長）
卒直にいつて議会独自のものなので良識に待ちたい、報酬審議会のなかでも出ていた、農業委員の二十名も最高限で半分くらいでよいとの極論も出ていた、減ずれば機能が低下するというが、原則的に人口に比例すべきで面積は理由にならない、むかしはワラジだつたがいまは機動力があり問題はない、経費の節減にもなり、定数減で精鋭の方で機能低下はない、むしろ報酬増額などで待遇を改善すべきである

▲多田梅松氏（前議員）
定数減については前々回の議会に出されて見送りとなつたが、へらされては部落の方が苦しくなるので、この点を県念する

▲大野　剛氏（自治会代表）
へらすべきだという意見が強いと思う

▲篠原秀治氏（地区労議長）
現在の議会制民主主義の基本はあらゆる町民の声を反映させる、町の現状から人口から財政問題はどうするか町民の意見を反映させるべきで、広大な面積の自治体として多くの町民の多くの意見を公平に反映させる必要がある、少数の意見が通るのではボス化されるので慎重に論議すべきである

▲福本義輝氏（元議員）
将来の人口動態はどうか発展性に希望がもてるか慎重な考え方で人口がまたふえるのではないか、農村で逆戻りを考えられており、町の計画を見直して民意を反映する議会であるべきで、どう反映させるか、市街と郡部の議員はどう出てきたか、過疎になつて郡部の意見が反映されているか、地域代表的性格をもつているが、全町的視野の人が出なければならないが議員の質の問題で、一万三千人前後の町村は本別程度が妥当ではないか

▲工藤勇作氏（元議員）
一万三千人町民はなにを望んでいるか、少数精鋭を望んでいる、議員に立候補のときのことを考えもつともつとはたらいてもらいたい、学校も道路も農村電話も施設は立派になつたが地場産業がゆきとどかない、過疎化に手を打つべきでないか、立候補のときを反省してもらいたい

▲今村静子氏（婦連協代表）
議会を傍聴したが、量より質だと思う、コックリ居眠りしている人がいてハッと眼がさめると控室へいつたりきたりしている、立候補のときを真剣に考えて頂きたい、へらした方がよいと思う

このあと自由な意見交換にうつり

遠山委員長　定数をへらせば市街より郡部から出るのが難しくなるというが、これまでも市街は草刈り場だつた

多田氏　過疎で部落は難しくなる

藤村氏　教育委員はわずか五名でほとんど市街から出ているので心配したが全町的な考えでやつている、減じて待遇すべきだと思う

矢野委員　どれだけにすれど民意を確保できるか

篠原氏　すくなくとも何人だろうと選ばれた以上は出た側の責任だが、いまよりへらすのは心配される、少数精鋭で運営というが慎重に取扱うべきで、名与職化する危険がある

遠山委員長　質のよい人は選挙民が質のよい人を選び出す

工藤氏　町民に知らせる不適当だという人、こういう人を選ぶべきだという反省の資料をあたえるべきでないか

遠山委員長　判断の資料は町公報、議会だより、傍聴などによるが、一番わるいのは欠席で、とかち新聞に毎回出ている

矢野議員　二万人から一万三千人になつたが、発展するのか衰微するのか、この時期に追い込まれて判断に苦しむ

福本氏　沢山の人が出た方が質がよいかは難しい、近隣町村の池田や本別がどのように活動しているか

藤村氏　人口比例によるべきで、今村さんのような批判もあるが、四年間一度も発言したこともないが地域のために活動している人もおり、選ばれた議員の自覚であり、発言の内容にもよる

神本副委員長　農業委員についておききしたい

坂口氏　農業委員は議会と異なり、実態を把握して現地の意向を反映するもので、全町的視野とは若干違う、現在の定数は総体的に多い気がするが地域の実態を把握せねばならない、矢野氏は追い込まれたというが、定数面は要は議会の話し合いで良識による

大野氏　農業委員の二十名は多いと思うが、地区の問題は地区内でなければわからない

矢野氏　へらすとすれば十年前の過疎化のときにへらすべきだつた

藤村氏　おそすぎた、固執したためにおくれた

などの話し合いがあつて午前十一時二十分に閉会しました。

なお、次回の特別委員会は六月十四日にひらきます

大自然のなかの人工美
ーいで湯のふるさとー
観光と保養の
芽登温泉
足寄町芽登　T二八五五

技術に生きる！
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
ーあらゆる電気器具ー
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り　T 2642

夏物衣料を各産地から沢山仕入れてきました
ただいま陳列を完了しまして皆様の御用命をお待ちしております
是非御来店下さい
株式会社
前田呉服店
足寄町駅前商店街　T二〇二三

住宅産業に奉仕する店
新築改築のときはご相談下さい
家具・建材　サッシ　住宅設備機械
有限会社　桜井家具建具店
足寄町本通り南3丁目　T 2362
アコーデオンカーテン　サッシ網戸
各種注文承ります
注文建具
注文サッシ　製作部　足寄町西5区　T 3315